

西大巔山スキー報告

【日付】2016年1/6

【山城】西吾妻・西大巔【ルート】グランデコススキー場トップ（1580m）→西大巔（1982m）

【天気】曇り【メンバー】CL 菊池、鈴木（忠）、吉川、会員外1名、峯澤（記）

当初はかぐらスキー場（積雪150cm）を計画していたが、今年は雪が少なく藪が出ているとのことでグランデコススキー場（積雪120cm）から西大巔を目指すルートへ変更した。

スキー場で回数券を購入し、ゴンドラ・リフト（第3クワッドリフト）を乗り継いでスキー場トップ（標高1580m）へ。

10時シールを付けて登り始めようとしたところで、会員外Iがシールを紛失してしまったことが発覚。

CL菊池先生が会員外Iは参加不可と判断し、スキー場で待つように指示したため、ちば山メンバーのみで登山開始。

雪が少ないとの事前情報ではあったが、思ったよりも積雪は多く問題なくシール歩行できた。



また、昨夜からの降雪のおかげで雪質も良く、登っていくにつれて滑走への期待が高まる。菊池先生からのレクチャーを受けながら西大巔を目指す。

11時50分西大巔手前に到着し、まずはオープン斜面の東斜面を滑走することになり滑走準備。

滑走前に念のため、簡単なピットチェックを実施して弱層の有無を確認した。

結果として明確な弱層は確認できず、滑走に問題は無いと判断して滑走開始した。

12時東斜面を滑走開始。

少し重い湿雪だったが今シーズンでは満足いく重パウダーだった。

久しぶりの気持ちいい感覚、ようやくシーズンインできたと実感できた。

東斜面を標高差50mほど下ったところでシールを付けて元の場所まで登り返す。



12時40分登ってきたルートを辿って滑り降りていく。

雪が少ないため、ところどころ木の枝があり障害物を避けながらの滑走。

途中少しひらけたところもいくつかあったので、そこでは皆思い思いのルートで滑走していく。



13時50分スキー場に到着。

会員外Iと合流してスキー場内を滑走して山行終了。



開けた林間は気持ちよい



閉鎖ゲレンデの滑走

<峯澤感想>

今回の山スキーでようやくシーズンインできました。前日に志賀高原中央エリアでゲレンデ滑走しましたが、一瀬と高天原以外はところどころ土が出ておりグランデコもやばいんじゃないかと心配していましたが、今回気持ちよく滑ることができて大満足でした。

早く大雪が降って長野辺りでも山スキーできるようになって欲しいものです。東北は遠すぎる…

それではちば山の皆様、今シーズンもよろしくお願いたします！